はばたけ

名護幼稚園
名護小学校　便り12号
令和4年7月19日
発行者　仲宗根 勝也

学校だよりカラー版は、名護小学校ホームページに掲載しています。

暑くても 夢中に! イノー体験学習

7月12日と13日、連日、猛暑の中でしたが、3年生のイノー体験学習を本部町の備瀬崎海岸で実施しました。美ら島財団の方々を講師に小グループに分かれて、イノーに住む生物の観察を行いました。危険生物の学習を事前に行っていたので、はじめの頃は、恐る恐る生き物に触っていた子もだんだんと慣れてきてナマコやクモヒトデにも触れることができるようになりました。あちこちのグループから、驚きの声や歓声があがり、暑さを忘れるほど夢中になっている子どもたちでした。とても暑い中での学習でしたが、子どもたちが夢中になっている姿はいいものです。これからも、夢中になって学ぶ姿を目指していきたいと思います。今回の体験学習は、美ら海財団の方々と多くの保護者の皆様のご協力で実施することができました。誠に感謝申し上げます。

なお、今回実施できなかった3年3組さんは、2学期に実施したいと考えています。よろしくお願いします。

トレイに置いて観察します

絶景!　しかし、暑いです。

何か見つけた!

オオイカリナマコ発見!

たくさんの生き物を採集

講師のお話をしっかり聴きます!

リモートで学校間交流学習 with 大北

昨年に引き続き、大北小6年生との学校間交流学習が始まりました。教科は国語で「川とノリオ」（いぬいとみこ　作）という物語です。第1回目は、名護小と大北小、それぞれのグループで自己紹介を行いました。はじめは、照れていた子どもたちも、どんどん質問し始め次第に打ち解けてきたようでした。

2回目は、各々で学習を進めたこと、特に心にしんみりした叙述や心にグッ!ときた叙述を発表し交流しました。両校ともに、自分自身の言葉で自分なりに感じたことを堂々と発表していました。私は、大北小の子どもたちもよく知っているので、両校の子どもたちが学習を通してつながっている姿を見てとても感慨深い時間になりました。

来年は、多くの子どもたちが、名護中学校に進学し、一緒に学んでいきます。大北小学校との交流を通して、「中1ギャップ」が少しでも緩和できるといいと思っています。これからの交流学習も楽しみです。

大北小学校の様子

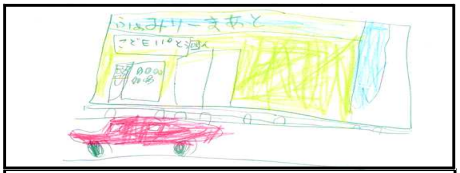
自己紹介の様子

とびだせ！　町の探検隊

7月13日、1年生が初めての校区探検に行きました。見るもの、きくもの、触れるもの1年生にとってはどれも新鮮で、それぞれに楽しい発見があったようです。暑さをものともせず、元気いっぱい探検してきた1年生。交番の前では、おまわりさんと一緒に敬礼のポーズをとったり、普段見過ごしている石碑の前で「こんなのがあったんだぁ」と感動したり、初めての校区探検はとても楽しかったようでした。たまにはゆっくりと景色を見ながら、お散歩探検もいいかもしれませんね。

名護の大兼久の石碑

おまわりさんと敬礼！



ぼくは、きょう、がっこうのまわりをみんなとあるきました。ふぁみりーまあともこども110ばんなんだなーとおもいました。　　きんじょう　こうた

子どもたちの活躍

先週の表彰朝会で、1学期の児童の活躍を紹介しました。
これまで校長だよりで紹介できなかった皆さんです。

尚、**バレー部男子は九州大会へ出場**するそうです。
持てる力を発揮して欲しいと思います。ガンバレー！

6月12日　第15回沖縄県トランポリン競技選手権大会
高学年の部　優勝　吉本　一平
第39回タイムス杯総合体操競技大会
小学生男子　跳馬　1位　吉本　一平

6月25日　第2回グリーンジャック杯
MVP　仲本　琉翔

6月26日　第112回国頭地区バスケットボール交歓会
男子A　準優勝　男子B　優勝
女子A　4位

全国大会出場

6年生の我喜屋りこさんが7月9日、全国小学生陸上競技交流大会沖縄県予選会でみごと1位となり、8月に行われる全国大会へハードルと走り高跳びで出場することを報告に来てくれました。お父さんと一緒に練習に励んでいるそうです。全国での活躍を応援していますね！

我喜屋りこさん

みごと！　金賞&最優秀賞

去る7月9日に北部地区吹奏楽コンクールが行われ、本校の金管バンド部が金賞と最優秀賞を受賞しました。
コロナ禍で少ない練習時間の中の受賞は、とても素晴らしいと思います。短い練習でも、集中して取り組んだ成果が表れたと思います。そんな金管バンド部から部員募集のお知らせが届いています。

活動日は、火、木、金（たまに、土、日）
音楽や金管に興味がある人は、放課後、音楽室に来てください。優しい先輩や面白い後輩、毎日が楽しくなります。一緒に金管やろう！

編集後記

1学期は、新型コロナの感染が何度か拡大したため、学年・学級閉鎖の措置を取りながら、教育活動を進めて参りました。可能な限り子どもたちの学びを止めないよう、職員一同、工夫し取り組んで参りました。十分ではなかったかも知れませんが皆様のご理解とご協力に感謝いたします。
さて、本校の教育方針や教育活動、子どもたちの声をできるだけ発信したいと考え、紙媒体と電子媒体で学校だよりを発行してきました。週1回程度の発行で、簡単な記事が多くなりますが、ご家庭での話題にしてくださるとありがたく思います。また、皆様の記事に関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。